

NO10 2021年6月21日

業務部報

国 労 水 戸 地 方 本 部

発行責任者 埜 正人

編集責任者 業 務 部

2021年3月13日に「ダイヤ改正」が行われ、同時に水戸線・一部常磐線における中編成ワンマン運転の実施。また、台風19号からの影響により水郡線においては一部不通区間となっていた列車運行も全線運転再開となった。その中から特徴的な諸問題について団体交渉を開催した。

水戸線における中編成ワンマン運転実施後から、通常運行にも関わらず遅延が発生している。その中で、僅少間合いの大変な状況が伝えられてきた。駅によっては接続を切る場面も発生しながら、それぞれの持ち場で労働に従事してきた。「少し落ち着いてきた」と話されるが、同様の状態は今後も発生しうる環境におかれている。

水郡線においては、全線開通とウィズコロナから、実証実験を実施しているサイクルトレインについて、考えられてきた内容を伝え深めた。

30秒表示のダイヤから15秒表示のダイヤとなり、同時にスピードアップが実施される昭和・平成の時代。

一方では安全・安定輸送の確保が話をされる。

国労は何でも相談に乗ります。気軽に声をかけて下さい。

国労水戸地本 029-221-4008 労働相談 090-5862-0745

